

システム利用の手引き

My TG・manaba 操作マニュアル

2023



TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY
学務部 教務課

1. はじめに

(1) 本書の説明	1
(2) システム相関図	1

2. My TG 操作編

(1) 概要	2
(2) ログインする	2
(3) 初期パスワードを変更する	3
(4) 初期設定（メール通知）をする	5
(5) 履修に関する各種申請の共通手順について	7
(6) 抽選授業に申し込む	8
(7) コースを選択する（対象学科のみ）	11
(8) 履修申請をする（履修申請確認）	12
(9) シラバスを参照する	16
(10) 成績通知書を出力する	18
(11) 教職・資格・実習管理について	19
(12) 教職免許申請をする	19
(13) 資格申請をする	20
(14) ログアウトをする	21
(15) My TG 使用に関する注意事項	21

3. manaba course・respon 操作編

(1) manaba course -マナバコース-について	22
(2) respon アプリのご案内	24
(3) respon アプリの初期設定	25
(4) 位置情報サービスの設定	26

1. はじめに

(1) 本書の説明

本書では、「My TG」と「manaba course」2つのシステムの操作手順についてまとめています。

「My TG」は履修する科目の登録や資格申請など単位修得に関わる操作をすることができます。

「manaba course」は学習管理システムで、授業に関するお知らせの確認や小テスト、レポート提出などをすることができます。

(2) システム相関図



在学生向けのポータルサイト
大学からのお知らせ・履修登録・成績確認など

反映



学習管理システム
授業に関するお知らせ・小テスト・レポート提出など

連携

manabaのコースメンバーについて、responを用いて出席管理などを行うことができる



出席確認・アンケートなどのリアルタイム集計

! 注意点

MyTGは履修登録などを行う最も重要なポータルサイトです。

2. My TG 操作編

(1) 概要

「My TG」は、学生生活を支援するためのポータルサイトです。大学からのお知らせや呼び出し、休講・補講情報、担当教員からの課題の受信、成績や単位の修得状況の確認などを、学内・学外問わずにインターネットに接続されたパソコンやスマートフォン（タブレット含む）から確認することができます。

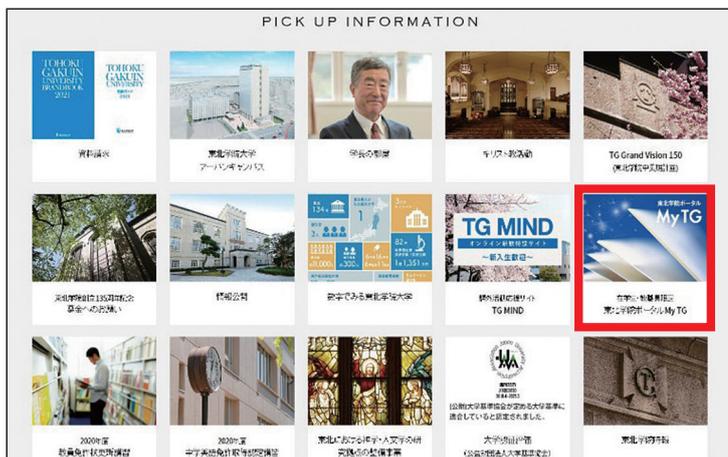
この項目では、新学期の履修登録時に必要とされる学生メニューの中から、履修と教職・資格・実習管理の操作について説明します。

(2) ログインする

ここではログイン手順とトップページであるポータル画面の説明をします。

【手順】

①東北学院大学のHPを参照し、「東北学院大学ポータルMy TG」をクリックする



②ユーザー名（統合認証アカウント）、パスワードを入力する。

The image shows the login page for MyTG. At the top, it says '学校法人 東北学院' and 'MyTGへのログイン'. Below this, there are two input fields: one for the user name and one for the password. Below the password field is a checkbox labeled 'ユーザー名も記憶する'. At the bottom of the form is a green button labeled 'ログイン'. The entire form area is enclosed in a red border.

③ポータル画面が開く

この画面から履修申請や成績通知書の出力などができます。また、お知らせや時間割の確認もできます。日頃から確認する習慣を身につけましょう。



(3) 初期パスワードを変更する

My TGにログインしたらはじめに、初期パスワードを変更しましょう。

【手順】

①ポータル画面下部の「パスワード変更」を選択



②統合認証アカウントおよび初期パスワードを入力



③パスワードを変更する



◆【重要】：初期パスワードの変更について

●初期パスワードの変更は「My TG」からおこないます(スマートフォン、PC どちらもアクセス可)

- ☆「My TG」(<https://portal.tohoku-gakuin.jp/>)へログインし、メニューの「パスワード変更」から変更をおこなってください。
- ☆「My TG」は履修登録や、日々の授業時間割の確認にも使う重要なサイトですので、ブックマークしておきましょう。

●初期パスワードは必ず変更しましょう！

- ☆初期パスワードは管理者側で決めた一時的なものです(初期パスワードの使い回し禁止)。
- ☆必ず初回のログイン時に利用者自身で初期パスワード以外の文字列に変更してください。
- ☆初期パスワードを使い続け、一定期間が経過した場合は、各種システムへログインができなくなります。(パスワードが強制変更され、統合認証アカウントがログイン不可状態となります。)
- ☆パスワードを忘れた場合やログイン不可状態になった場合は、学生証を持参の上、情報処理センター窓口まで来室し、申し出てください。

●初期パスワード変更時の注意事項！

- ☆パスワード文字数は8文字以上32文字以下です。
- ☆半角英大文字、半角英小文字、半角数字を組み合わせたパスワードを設定してください。また、以下の半角記号が利用できます。
! # % & () * + - . / = ? @ ^ _ ` { | } ~
- ☆パスワードにユーザID、英字(姓)、英字(名)を含めることはできません。

◆パスワードに関する注意事項

- My TG へのログインを5回連続で失敗するとアカウントが一時的にロックされます。30分以上経過したのちに再度ログインしてください。

注意 初めて「My TG」と「manaba」にログインする場合の注意点

My TG と manaba は統合認証しているため、同じユーザー名(ユーザID)とパスワードを使用しています。初期パスワードを変更せずに manaba にログインすると、強制的にパスワード変更画面に遷移してしまうので、以下の手順で初回ログインを行うことを推奨します。

- ① My TG へ初回ログインする
- ② My TG にてパスワード変更をする
- ③ manaba へ初回ログインする(この時のパスワードは変更後のものとなります。)

(4) 初期設定（メール通知）をする

My TGの初期設定としてメール通知設定を必ず行ってください。メール通知設定を行わず重要な連絡を見落とした場合は自己責任となります。

【手順】

① My TG にログイン後、ポータル画面下部にある「メール通知設定」をクリックします。



② 受信に使用したいメールアドレスを入力して、登録ボタンを押します。

設定条件	
モバイルやパソコンのメールアドレスを正しく入力して下さい。	
配信先1	
メールアドレス	mobile@xxxxx.ne.jp
登録状態	無効
種別 (A)個人伝言 (B)お知らせ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業連絡(A) <input checked="" type="checkbox"/> 休講(A) <input checked="" type="checkbox"/> 教務連絡(A) <input checked="" type="checkbox"/> 進路支援(A) <input checked="" type="checkbox"/> 奨学金(A) <input checked="" type="checkbox"/> 課外活動(A) <input checked="" type="checkbox"/> 健康管理(A) <input checked="" type="checkbox"/> 授業連絡(B) <input checked="" type="checkbox"/> 休講(B) <input checked="" type="checkbox"/> 教務連絡(B) <input checked="" type="checkbox"/> 進路支援(B) <input checked="" type="checkbox"/> 奨学金(B) <input checked="" type="checkbox"/> 課外活動(B) <input checked="" type="checkbox"/> 健康管理(B)
メール受信希望時間帯	<input checked="" type="checkbox"/> 随時 00:00 ~ 23:59 ※メール配信の状況で希望時間に配信されない場合があります。
配信先2	
メールアドレス	pc@xxxxx.co.jp
登録状態	無効
種別 (A)個人伝言 (B)お知らせ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業連絡(A) <input checked="" type="checkbox"/> 休講(A) <input checked="" type="checkbox"/> 教務連絡(A) <input checked="" type="checkbox"/> 進路支援(A) <input checked="" type="checkbox"/> 奨学金(A) <input checked="" type="checkbox"/> 課外活動(A) <input checked="" type="checkbox"/> 健康管理(A) <input checked="" type="checkbox"/> 授業連絡(B) <input checked="" type="checkbox"/> 休講(B) <input checked="" type="checkbox"/> 教務連絡(B) <input checked="" type="checkbox"/> 進路支援(B) <input checked="" type="checkbox"/> 奨学金(B) <input checked="" type="checkbox"/> 課外活動(B) <input checked="" type="checkbox"/> 健康管理(B)
メール受信希望時間帯	<input checked="" type="checkbox"/> 随時 00:00 ~ 23:59 ※メール配信の状況で希望時間に配信されない場合があります。
<input type="button" value="登録"/> <input type="button" value="リセット"/>	

※スマートフォン等のメールアドレスも設定できます。

③ 指定したメールアドレスのメールボックスより、「仮登録メール」を確認します。

※ドメインの受信制限をかけている場合は、@mail.portal.tohoku-gakuin.jpからの受信を許可してください。

④ メール本文中にある URL をクリックします。(仮登録メールの送信元メールアドレスを載せて下さい。)メール本文中の URL クリックすると、本登録用ログイン画面が表示されます。

仮登録メールのイメージ

[大学ポータル]メールアドレス本登録のお願い
送信日時 2023/04/09 (日) 10:30
宛先 mobile@xxxxx.ne.jp

このメールは仮登録されましたメールアドレス宛に自動的にお送りしています。

▼下記の URL をクリックして本登録を完了してください。

■PCページ

https://xxxt.portal.tohoku-gakuin.jp/uniprove_pt/xxxxxxx

■スマホページ

https://xxx.portal.tohoku-gakuin.jp/uniprove_pt/yyyyyyy

[URLの有効期限は24時間となります]

- ⑤ MyTG のユーザ ID とパスワードを入力してログインし、登録したメールアドレスの登録状態が「本登録」になっていることを確認します。

メール通知設定 メール通知設定情報編集画面

設定条件

モバイルやパソコンのメールアドレスを正しく入力して下さい。

配信先1

メールアドレス	[Redacted]
登録状態	本登録
種別 (A)個人伝言 (B)お知らせ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業連絡 (A) <input checked="" type="checkbox"/> 健康管理 (A) <input checked="" type="checkbox"/> 進路支援 (B) <input checked="" type="checkbox"/> 奨学金 (B) <input checked="" type="checkbox"/> 学生生活 (B) <input checked="" type="checkbox"/> 健康管理 (B) <input checked="" type="checkbox"/> 地域連携 (B) <input checked="" type="checkbox"/> お知らせ (B)
メール受信希望時間(目安)	<input checked="" type="checkbox"/> 随時 10:00 ~ 23:59 ※メール配信の状況で希望時間に配信されない場合があります。

配信先2

メールアドレス	[Redacted]
登録状態	仮登録
種別 (A)個人伝言 (B)お知らせ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業連絡 (A) <input checked="" type="checkbox"/> 健康管理 (A) <input checked="" type="checkbox"/> 進路支援 (B) <input checked="" type="checkbox"/> 奨学金 (B) <input checked="" type="checkbox"/> 学生生活 (B) <input checked="" type="checkbox"/> 健康管理 (B) <input checked="" type="checkbox"/> 地域連携 (B) <input checked="" type="checkbox"/> お知らせ (B)
メール受信希望時間(目安)	<input checked="" type="checkbox"/> 随時 10:00 ~ 23:59 ※メール配信の状況で希望時間に配信されない場合があります。

登録 リセット

(5) 履修に関する各種申請の共通手順について

① My TG にログインし、ポータル画面下部の教学系システムをクリックします。



② 学生メニューが表示され、その中の「履修・成績」にて各種履修申請を行います。



「履修・成績」には抽選授業履修申請・コース選択希望情報保守・履修申請確認・単位修得状況照会の4つのメニューがあり、次ページ以降に履修申請の詳細な操作手順を記載します。

注意

30分間操作が無い場合には、セッションが切断され、直前までの操作が無効になります。

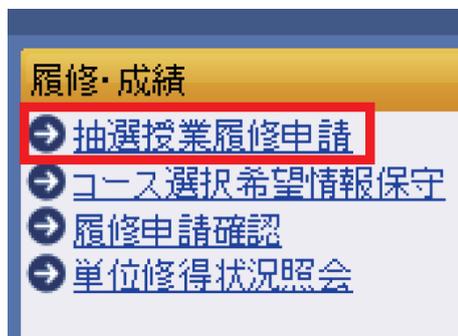
(6) 抽選授業に申し込む

抽選授業の受講をする場合のみ本手順を確認してください。

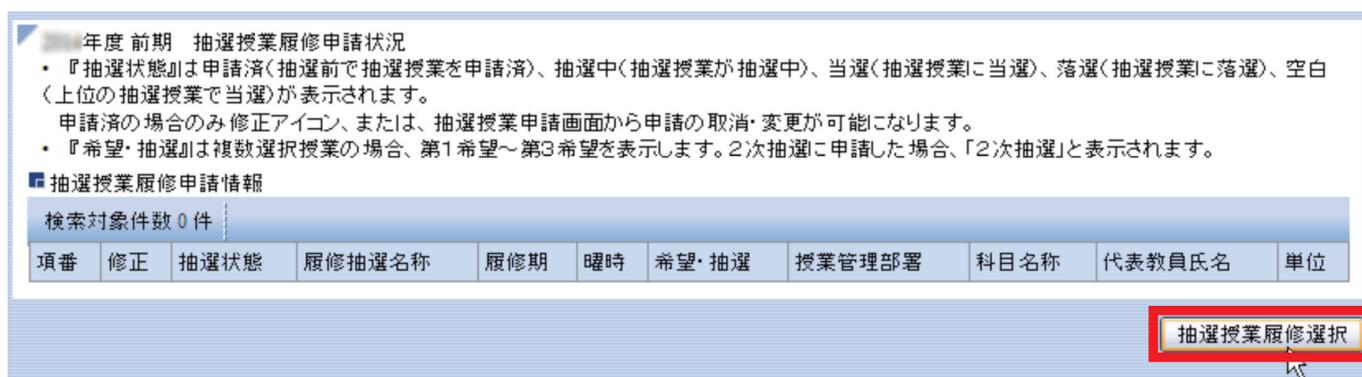
※抽選授業のリストは、「履修支援サイト」を確認してください。

※抽選授業は、当選後原則辞退することはできないため慎重に検討した上で申請してください。

①学生メニューの「抽選授業履修申請」をクリックします。



②「抽選授業履修選択」をクリックします。



③希望する抽選授業の選択欄にチェックをつけ、「申請」ボタンをクリックします。



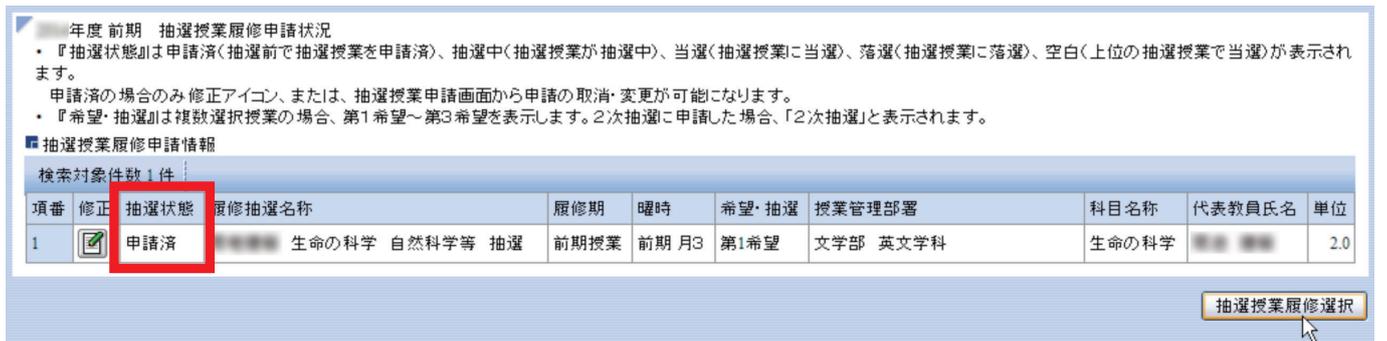
④申請完了のメッセージが表示されたら、「申請状況画面へ戻る」をクリックします。



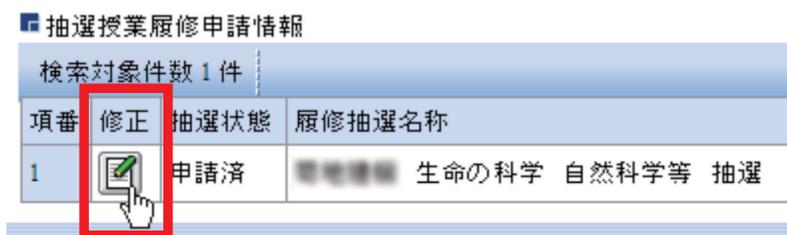
※開講曜日校時が複数選択授業の場合は、希望区分のプルダウンから希望順位を選択し、「申請」ボタンをクリックします。



⑤選択した科目の抽選状態が「申請済」となることを確認します。



※一度申請した複数選択授業の科目を追加・削除する場合は修正アイコンをクリックし、申請する科目の希望区分の設定を変更し申請してください。



〈表示例〉

3科目を申請すると、下図のようになります。

年度 前期 抽選授業履修申請状況

- 『抽選状態』は申請済(抽選前で抽選授業を申請済)、抽選中(抽選授業が抽選中)、当選(抽選授業に当選)、落選(抽選授業に落選)、空白(上位の抽選授業で当選)が表示されます。
- 申請済の場合のみ修正アイコン、または、抽選授業申請画面から申請の取消・変更が可能になります。
- 『希望・抽選』は複数選択授業の場合、第1希望～第3希望を表示します。2次抽選に申請した場合、「2次抽選」と表示されます。

■ 抽選授業履修申請情報

検索対象件数 3件

項番	修正	抽選状態	履修抽選名称	履修期	曜日	希望・抽選	授業管理部署	科目名称	代表教員氏名	単位
1		申請済	生命の科学 自然科学等 抽選	前期授業	前期 月3	第1希望	文学部 英文学科	生命の科学	代表教員氏名	2.0
2		申請済	生命の科学 自然科学等 抽選	前期授業	前期 火3	第2希望	文学部 英文学科	生命の科学	代表教員氏名	2.0
3		申請済	生命の科学 自然科学等 抽選	前期授業	前期 水3	第3希望	文学部 英文学科	生命の科学	代表教員氏名	2.0

抽選授業履修選択

画面印刷 | メインメニューへ戻る

⑥後日抽選結果を確認します。

抽選の結果、履修が認められた科目の抽選授業履修申請情報の抽選状態を見ると、「当選」と表示されます。

■ 抽選授業履修申請情報

検索対象件数 2件

項番	修正	抽選状態	履修抽選名称	履修期	曜日	希望・抽選
1		当選	抽選(ギリシャ語)	後期授業	後期 土7	第1希望
2			抽選(ギリシャ語)	後期授業	後期 土7	第2希望

⑦学生メニューの「履修申請確認」より当選した科目が入力されているか確認し、履修申請画面にある「申請」ボタンを押して抽選科目の履修登録を完了してください。

申請

申請ボタンを押さないと登録は完了しません。押し忘れはありませんか？

(7) コースを選択する (対象学科のみ)

履修・成績

- 抽選授業履修申請
- **コース選択希望情報保守**
- 履修申請確認
- 単位修得状況照会

対象：経済学部経済学科 3年生－4年生
 法学部法律学科 2年生－3年生
 教養学部言語文化学科 1年生－4年生
 工学部機械知能工学科 4年生
 環境建設工学科 2年生

※4月の履修登録・修正期間に限ります。
 (経済学部は9月の履修修正期間も変更可能です。)

①学生メニューの「コース選択希望情報保守」をクリックします。

②優先順位を選択し、「確認・入力内容確認」をクリックします。

コース選択希望情報

優先順位	希望コース
1	理論・思想コース
未選択	産業・政策コース
未選択	世界・日本・東北コース

※優先順位1位の希望コースについて、履修判定を行います。
 ※履修申請後、優先順位を変更した場合は、申請科目の変更有無に関わらず必ず「履修申請画面の申請ボタン」を実行してください。

◎注意事項

経済学部経済学科、法学部法律学科、教養学部言語文化学科

表示されたコースの中から1つ選び優先順位欄に「1」を入力してください。それ以外の欄は空欄のままにしてください。

コースを選択する学年次は、履修科目登録時および登録修正の都度、コースを選択する必要があります(選択しなければ履修科目登録できません)。

工学部機械知能工学科

表示される4コース全てに優先順位を入力してください。

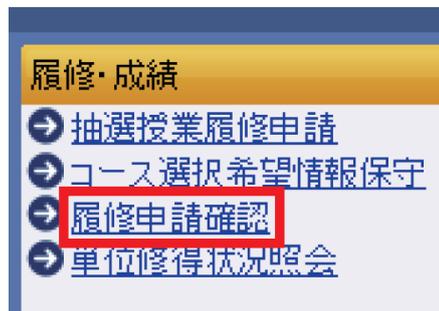
選択しなければ履修科目登録できません。

工学部環境建設工学科

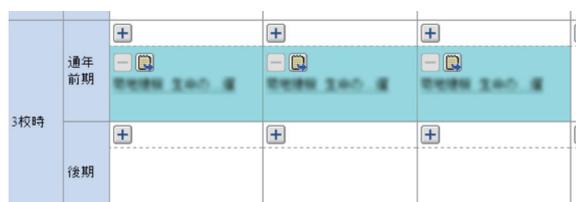
表示されたコースの中から1つ選び優先順位欄に「1」を入力してください。それ以外の欄は空欄のままにしてください。選択しなければ履修科目登録できません。

(8) 履修申請をする (履修申請確認)

①学生メニューの「履修申請確認」をクリックすると、以下のような画面が表示されます。



※すでに抽選授業で申請している授業は、水色で授業が表示されます。



②科目を登録する曜日校時中の「+」アイコンをクリックします。

※下図では火曜日1校時の通年・前期科目の「+」アイコンをクリックしようとしています。

※各曜日校時には、通年・前期科目を入力するところと後期科目を入力するところがあるので、間違えないようにしてください。

※集中講義科目は画面下の「集中・その他」の「+」アイコンを選択してください。



③自学科配当科目から履修する科目を選択する場合は「配当科目」タブを選択し、履修する科目をチェックし、選択ボタンをクリックします。



※自分が所属する学部学科の配当科目が表示されます。

※他学科専門科目を選択する場合は、画面上の「他学科専門科目」のタブを選択し、履修する科目をチェックし、選択ボタンをクリックします。

注意 工学部学生および工学部開講の「他学科専門科目」は、窓口で申請となります。教務課（土樋・五橋）で申請してください。

〈参考1〉

履修申請画面に戻ると、選択した科目が表示されます。 アイコンを押すとシラバスの内容を見ることができます。

〈参考2〉

◎選択した科目を削除する場合

選択した科目の アイコンをクリックしてください。すると、選択中の科目が削除されます。

④すべての科目の登録が完了または履修申請を一時保存する場合は、申請ボタンをクリックしてください。

※科目の入力が完了したら、申請ボタンをクリックしてください。
(例年、忘れる学生が多数おります。)

※申請ボタンは履修登録期間中および修正・確認期間中何度でも押すことが可能です。

※1科目でも修正した場合、必ず申請ボタンをクリックしてください。

(アイコンをクリックして一時的に科目を付け替えた場合も同様です。)

注意 5

各学部の履修細則等に定められた履修登録制限事項があり、登録しようとした科目が画面に表示されない場合があります。(例) 既修得科目、グループ指定科目、旧課程学生対象科目等

注意 6

My TG を使用せず、窓口で申請を行う科目もあります。
教務課（土樋・五橋）で確認してください。

注意 7

30 分間操作が無い場合はセッションが切断され、直前までの操作が無効になります。
履修申請の際は特に気をつけてください。

注意 8

申請作業中に、左図のような **!** マークが表示される場合があります。その場合、**!** マークにカーソルを合わせるとエラー内容が表示されます。左図は同一名称の科目を2つ登録しようとしていますので、どちらか一方を削除してエラーを解消してください。

注意 9

履修申請内容にエラーがあるため、申請できませんでした。以下のエラー内容を確認し、再度申請をやり直してください。[ARM000080E]
・ 教職要件が不足しています。卒業まで履修してください

教職又はその他の資格申請を行った3年生が、履修申請画面で ボタンを押すと上記のようなエラーメッセージが表示される場合がありますが、履修申請は完了しています。「履修登録確認通知書」で登録した科目が表示されていることを確認してください。

資格申請を行った4年生で同様のエラーメッセージが表示された場合には、資格取得に必要な科目の履修登録がなされていません。履修を修正した後、もう一度 ボタンを押してこのメッセージが表示されない状態にする必要があります。

(9) シラバスを参照する

①学生メニューの「シラバス情報照会」をクリックします。

学生メニュー (CMA020PCT01)

授業・時間割	履修	教職・資格・実習管理	シラバス	コミュニティ
授業・時間割照会 休講状況照会 補講状況照会	抽選授業履修申請 コース選択希望情報保守 履修申請 単位修得状況照会	教職免許申請 教職免許実習申請 教職免許交付申請 資格申請	シラバス情報照会	個人イベント管理 掲示板記事投稿・閲覧
本人情報管理	企業・求人検索	健康・課外		
学生情報登録申請 奨学金情報照会 進路情報入力 インターンシップ情報検索	企業・OB情報検索 求人情報検索 MY求人情報	健康診断情報照会 課外活動情報保守		

その他・リンク

②科目漢字名称などを入力し、画面下にある検索ボタンをクリックします。

シラバス情報照会 条件指定画面

条件指定画面

検索条件

科目コード	<input type="text"/>	<input type="button" value="開"/>
授業コード	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>	<input type="button" value="開"/>
開講キャンパス	未選択	▼
代表教員番号	<input type="text"/>	<input type="button" value="開"/>
学部	未選択	▼
入学年度	西暦 <input type="text"/> 年度	
履修年度	西暦 <input type="text"/> 2018 年度	
教室番号	<input type="text"/>	<input type="button" value="開"/>
科目漢字名称	<input type="text" value="地域経済論"/>	
科目カナ名称	<input type="text"/>	

③検索結果中にある機能アイコンをクリックします。

シラバス情報照会 結果一覧画面

条件指定画面 ▶ 結果一覧画面

シラバス情報

1/1ページ ◀ ▶ ページ 1 GO 表示件数 30 ▼ GO

項番	機能	授業コード	開講年度	科目コード	対象	科目名称
1		1934339000	2018年度	2201122002	経3	地域経済論 I
2		1934340000	2018年度	2201122102	経3	地域経済論 II
3		1934340010	2018年度	2201119101	旧(経3)	地域経済論

参考

履修申請確認画面上に表示されている科目の科目名をクリック（左図）すると、シラバスの内容（右図）が表示されます。



シラバス情報照会 照会画面 (AGA030PV101)

条件指定画面 ▶ 結果一覧画面 ▶ 照会画面

シラバス情報

授業情報

授業コード	1934339000	開講キャンパス	土種
授業開講年度	2016年度		
科目コード	2201122002	科目分類	専門科目
科目名称	地域経済論 I		
科目英字名称	Regional Economics I		
単位数	2.0		
履修期	前期授業	抽選対象	対象外
代表教員番号	9414860		
担当者	千葉 昭彦		

テーマ

地域経済活動の空間的展開によって形成される地域の多様性とそれに基づき地域理解と地域づくりへの基礎

講義内容

地域経済や地域問題は各地域で多様性が確認されると同時に、同一地域であっても時間経過に伴ってその特徴(地域性)が変化する。例えば、都市問題と称しても東京と仙台では異なるし、仙台と福島・山形・盛岡などでも異なっている。また、バブル経済のころまでの都市問題はそれぞれの都市への諸機能の過剰集積の進行との無秩序な空間的拡大(スプロール)を前倒しに論じられていた。けれども、今日では中心市街地でのマンション建設に伴うまちなか居住の増加と郊外住宅地の少子高齢化が同時に進展し、買物難民や空き家などの問題が発生している。

このように、地域のあり方の多様性や可変性を理解することを通じて、地域問題の理解やそれへの対応となる地域づくりの視角を身に付ける。ただ、地域問題は身近なところで見られる経済・社会問題としてとらえることもあるが、そのように理解するならば、ありとあらゆる社会・経済問題が、地域問題として取り上げられ、さながら「何でも地域問題」の様相を呈することになる。この講義では、地域問題・地域経済を「地元のことを論ずる学問」として取り上げるのではなく、地域内での経済諸活動の相互関係や経済活動の地域間関係に注目しながら地域経済・地域問題の実態を把握する。

達成目標

- ① 経済活動が地域ごとに異なることを説明することができる。
- ② 地域経済の多様性を経済学的な視点説明することができる。
- ③ それぞれの地域の中での経済諸活動の相互関係をとらえることができる。
- ④ 経済活動を地元の地域間関係を把握することができる。
- ⑤ ①～④を通じて日々報じられる「地域経済問題」を経済学の視角から理解し、説明することができる。

(10) 成績通知書を出力する

① 学生メニューの「単位修得状況照会」を選択し、「成績通知書出力」をクリックし、成績通知書を出力します。

要件グループの構成情報

2年次進級要件

判定結果: 進級

- ルート要件【0.0必要単位なし】
- 合計【44.0必要単位なし】
- 包括認定科目【0.0必要単位なし】
- 教養教育科目 第一類 人間的基礎教育【3.0必要単位なし】
- 教養教育科目 第一類 知的基礎教育【8.0必要単位なし】
- 教養教育科目 第二類 人文系【2.0必要単位なし】
- 教養教育科目 第二類 社会系【4.0必要単位なし】
- 教養教育科目 第二類 自然系【0.0必要単位なし】
- 外国語科目 第一類【4.0必要単位なし】
- 外国語科目 第二類【0.0必要単位なし】
- 保健体育科目【0.0必要単位なし】
- 外国人留学生科目 第一類【0.0必要単位なし】
- 外国人留学生科目 第二類【0.0必要単位なし】
- 専門教育科目 第一類 基礎【12.0必要単位なし】
- 専門教育科目 第二類 一系【0.0必要単位なし】
- 専門教育科目 第二類 二系【0.0必要単位なし】
- 専門教育科目 第二類 三系【2.0必要単位なし】
- 専門教育科目 第三類【4.0必要単位なし】

単位集計情報

■ 基本情報

要件名称	2年次進級要件
要件グループ名称	総合計

■ 科目数 単位数

科目数	単位数
修得	21 44.0
履修	0 0.0
不足	0 0.0

② 成績通知書が PDF ファイルで出力されます。

東北学院大学
成績通知書
経済学部
経済学科
PKID: 1 / 1
DATE: 2015年03月09日(月)

分類/系別/科目名	担当教員	評議	単位	年度/学期	分類/系別/科目名	担当教員	評議	単位	年度/学期	分類/系別/科目名	担当教員	評議	単位	年度/学期
必修科目			36.0											
基礎科目 第一類 人間的基礎			6.0											
必修科目 第一類 人間的基礎			6.0											
必修科目 第二類 人文系			2.0											
必修科目 第二類 社会系			4.0											
必修科目 第二類 自然系			0.0											
外国語科目 第一類			4.0											
外国語科目 第二類			0.0											
保健体育科目			0.0											
外国人留学生科目 第一類			0.0											
外国人留学生科目 第二類			0.0											
専門教育科目 第一類 基礎			12.0											
専門教育科目 第二類 一系			0.0											
専門教育科目 第二類 二系			0.0											
専門教育科目 第二類 三系			2.0											
専門教育科目 第三類			4.0											

評議表の内容

○ 評議の概要

1. 単位修得 - 60点以上が合格で単位修得。単位数は単位欄に記載
2. 「///」 - 試験放棄または履修放棄科目
3. 「RIS」 - 2年連続して履修する科目などで、最終の点数が表示されないもの
4. 「R&R」 - 1科目と同等の科目を他学科や他大学で履修したもの
5. 「NIS」 - 他学科や他大学で履修した科目が給付単位に含められたもの

〔注意〕前期成績判定結果は、後期・退学科目の結果が反映されていませんので、留意としてご覧ください。

進級

判定結果	進級
判定年度/学期	2014年度 後期 成績判定
学生番号	20110101
氏名	山田 太郎
学年	1年次 (2年次卒業予定)
入学年度	2011年度
入学学期	2011年度 前期

系列別科目修得状況	必要単位		単位集計	
	必修	単位	修得	不足
合計 必修単位	44.0	36.0	36.0	8.0
合計 進級単位	4.0	4.0	4.0	0.0
教養教育科目 第一類 人間的基礎 必修	12.0	6.0	6.0	6.0
外国語科目 第一類	4.0	4.0	4.0	0.0
専門教育科目 第三類 (総合演習)	4.0	4.0	4.0	0.0
専門教育科目 第一類 基礎必修	4.0	4.0	4.0	0.0
教養教育科目 第二類 専門教育科目第1～5類	16.0	12.0	4.0	0.0
要件外		0.0	0.0	0.0
教育職員免許状の取得に関する科目		0.0	0.0	0.0
就職等に關する科目		0.0	0.0	0.0
その他		0.0	0.0	0.0

(11) 教職・資格・実習管理について

教職免許や各種資格の取得を希望する場合は、My TG 上での申請が必要です。
教職・資格・実習管理メニュー内の、「教職免許申請」、「資格申請」を利用します。

学生メニュー (CMA020PCT01)

授業・時間割	履修・成績	教職・資格・実習管理	シラバス	コミュニティ
授業・時間割照会 休講状況照会 補講状況照会	抽選授業履修申請 コース選択希望情報保守 履修申請確認 単位修得状況照会	教職免許申請 教職免許交付申請 資格申請	シラバス情報照会	個人イベント管理 掲示板記事投稿・閲覧
本人情報管理	企業・求人検索	健康・課外		
奨学金情報照会 進路情報入力 インターンシップ情報検索	企業・OB情報検索 求人情報検索 MY求人情報	健康診断情報照会 課外活動情報保守		

その他・リンク

(12) 教職免許申請をする

- ①学生メニューの「教職免許申請」又は「資格申請」選択後の「教職免許申請」タブをクリックします。
- ②申請する免許を選択し、「申請」ボタンをクリックします。

教職免許申請 | 教職免許実習申請 | 教職免許交付申請 | 資格申請

チェックボックス 全選択 全解除 反転

項番	選択	教職免許名称
1	<input checked="" type="checkbox"/>	教職 中学一種 社会
2	<input checked="" type="checkbox"/>	教職 高校一種 公民
3	<input type="checkbox"/>	教職 高校一種 商業

申請 | リセット(C)

画面印刷 | メインメニューへ戻る

(13) 資格申請をする

- ①学生メニューの「資格申請」又は「教職免許申請」を選択後、「資格申請」タブをクリックします。
- ②申請する資格を選択し、申請ボタンをクリックします。

項番	選択	資格名称
1	<input checked="" type="checkbox"/>	学芸員
2	<input type="checkbox"/>	社会教育主事
3	<input type="checkbox"/>	図書館司書
4	<input type="checkbox"/>	学校図書館司書教諭

登録(U) リセット(C)

画面印刷 メインメニューへ戻る

注意 1 教職免許申請・資格申請は、3年時・4年時に年度毎行う必要があります。(申請を忘れた場合、必要な手続きや実習への参加ができない場合があります。)

注意 2 申請期間が経過すると、画面上での申請追加・修正ができなくなります。確認を希望する場合は教務課資格係(土樋・五橋)窓口へ申し出てください。

注意 3 履修申請画面で申請ボタンを押した後や、「履修登録科目確認通知書」を出力した際、画面上や通知書に以下のようなメッセージが出る場合があります。

- 資格要件が不足しています。
- 資格要件エラー

【4年生の学生でエラーメッセージが出た場合】

登録した科目を確認し、履修を組み直してください。分からない場合は教務課資格係(土樋・五橋)窓口へ申し出てください。

【3年生以下の学生でエラーメッセージが出た場合】

3年生以下は、資格取得に必要な実習等を含めた全ての単位を修得していないため、このメッセージが出る場合があります。

※申請ボタンを押した後、履修登録画面上部に上記のような赤字のエラーが出ても 申請した科目は登録されます。

※『履修登録科目確認通知書』を印刷し、自分で組んだ時間割が全て登録されていることを確認してください。

注意 4 履修確定後、MyTGで資格申請状況を確認することができなくなります。4月下旬にMyTGで資格申請状況を配信しますので、状況を確認するとともにデータを保存するようにしてください。

(14) ログアウトをする

ログアウトする場合は、ウインドウの右上にあるログアウトボタンを押してください。



(15) My TG 使用に関する注意事項



履修に関して

- ・履修登録は自己責任で行うものです。必要単位数ぎりぎりの履修をすると、進級または卒業が危うくなってしまいう危険性があります。余裕を持った履修をするようにしましょう。
- ・履修等で悩んでいる場合は遠慮せず、教務課（土樋・五橋）に相談してください。



メール通知設定について

- ・仮登録メール内のリンクには有効期限があります。期限が切れてしまった場合は再度メール通知設定を行ってください。一度アドレスを空欄で登録し、再度アドレスを登録すると仮登録メールがあらためて配信されます。

3. manaba course・respon操作編

(1) manaba course - マナビコース - について

概要

本学では、円滑な授業運営を目的に、学習管理システム「manaba course（マナビコース）」（以下「manaba」）を導入しています。

manabaはインターネットを利用し、パソコンやタブレット端末・スマートフォンからいつでもどこからでもアクセスすることができるものです。

manabaを使って授業に関する「お知らせ」「資料」の配布や、掲示板でディスカッションをする機能もあります。また、「小テスト」「ドリル」「レポート」など課題が出題され、回答や提出もmanabaを利用します。

※manabaと連携した「respon（レスポン）」では、専用アプリを利用して出席管理やアンケート等を行うことができます。

※なお、本学では教職課程で利用するmanaba folioも導入していますが、manaba courseとは異なるシステムです。ログインの際は注意してください。

ネットワーク環境

manabaは以下のOS・ブラウザに対応しています。

推奨環境

Windows	Google Chrome / Mozilla Firefox / Microsoft Edge 79以降（IEモードを除く）
Mac	Safari / Mozilla Firefox
ios	Safari
Android	Google Chrome



- スマートフォン版の画面では利用できる機能に制限があります。
- ブラウザのCookie/JavaScriptを有効にして利用してください。
- OSのサポートバージョンはMicrosoft/Apple/Googleのサポートに準じます。
- ブラウザはそれぞれのOSに提供されている最新版がサポート対象です。

ログイン方法

下記①～③のいずれかの方法でアクセスしてください。

- ① <https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/faculty/manaba/> にアクセス
- ② 大学ホームページ「学生・教職員の皆さんへ」より、「manaba courseログイン」からアクセス
- ③ 右のQRコードよりアクセス



QRコード



ログイン画面

※ MyTGにて初期パスワードを変更せずにmanabaへログインをすると、強制的にパスワード変更画面に遷移します。先にMyTGでパスワードの変更を行ってから、manabaへのログインを推奨します。

パスワードについて

MyTGとmanabaは同じIDとパスワードを利用します。

パスワードの変更は、MyTGの「パスワード変更」より行うことができます。

パスワードを忘れた場合やログイン不可状態になった場合は、学生証を持参の上、情報処理センター窓口まで来室し、申し出てください。

◆◆ 情報処理センターURL : <https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/itc/> ◆◆

ログアウト方法

manaba画面上の「ログアウト」ボタンは無効です。ブラウザの  ボタンを押して閉じてください。

リマインダ設定について

manabaに新しいお知らせや書き込みがあった際に、それらの更新情報をあなたが登録したメールアドレス宛てに送信する機能です。大切なお知らせを見逃さないようにリマインダ設定を行いましょう。

【パソコン (PC版)】

1. 画面右上の「設定」をクリックし、「リマインダ設定」より、リマインダメールを『受信する』に設定します。
2. メールアドレス欄には、リマインダを受信したい携帯電話のメールアドレスを入力します。
3. 個別設定を全て『受信する』に設定します。



【スマートフォン版】

1. 右上の「MENU」をタップします。
2. 「設定」をタップ→「リマインダ設定」をタップ
3. 設定方法はPC版と同じです。



設定画面 (一部抜粋)

よくある質問



ログインができません。どうしたらよいですか。



- ユーザーID・パスワードが間違っていないか、もう一度ご確認ください。
- ブラウザのCookie/JavaScriptが無効になっている場合は、有効にしてください。
- ブラウザのキャッシュを削除してログインをし直してください。
- それでもログインできない場合は、端末やブラウザを変えてお試しください。



MyTGで履修登録した科目と、manabaに表示されているコース情報(科目名/曜日校時/教員名)が異なっています。



旧カリキュラムの場合、新カリキュラムの名称で統一して表示されます。また、同じ授業でも学科ごとに名称が異なる場合もあるため、manaba上では科目名を統一して表示されます。その場合、manabaでは担当教員・曜日・時限に間違いがないか確認をしてください。もしくは、教員側で、「コースリンク」という設定を行っている場合が考えられます。複数の授業を1つのコースにまとめて管理する機能です。(一方を「親コース」、もう一方を「子コース」とします)「コースリンク」されている授業は、コース一覧画面に表示されるコースアイコン下に、「※リンク中」と記載があります。子コースの履修生の場合、コース一覧では、子コースが表示されますが、実際にコースを開くと親コースの内容が表示されます。



My TGに履修登録をすれば、すぐにmanaba上でコース(授業)の確認ができるようになりますか？



My TGとmanabaは別のシステムですので、My TGの履修情報がmanabaへ反映するまでは数日かかります。

お願い! 先生からmanaba内に様々なお知らせが届きます。毎日ログインする習慣をつけましょう!

◆ 操作方法については、manabaの画面下「マニュアル」より確認できます。→

◆ その他よくある質問はコチラ →



manaba 2.95
Copyright © 2013 Asahi Net, Inc. All Rights Reserved

マニュアル

問い合わせ先

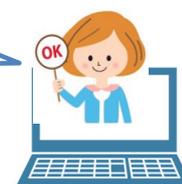
わからないことや困ったことがある場合、manaba支援担当までお問い合わせください。

五橋キャンパス : 講義棟2階 学修支援課内
TEL : 022-354-8210

E-mail : manaba@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

◆◆ 対応時間は 月曜日～金曜日 9時～17時です ◆◆

気軽にお尋ね
ください。



(2) respon アプリのご案内

1. respon -レスポンス- とは

- responは授業の中で出席確認をしたり、アンケートをするアプリです。
- みなさんの意見や質問を、リアルタイムに集計してプロジェクターに表示します。また、アプリの中で、他の人の意見を見ることもできます。



respon利用の紹介動画
(responYouTubeチャンネル)

2. まずは、responの準備をしましょう！

次ページの「(3)responアプリの初期設定」を参照して
アプリをインストールしてください。

3. 利用手順 —カード提出方法—

1. responアプリを起動する。
2. 授業の中で、先生が受付番号（9ケタ）を皆さんに伝えます。
画面左下の  より受付番号を入力し「GO」をタップします。

GO

※以下は、アンケート・クリッカーの場合

3. 回答をして提出します。
4. 他の人の回答を見る。
5. 良いと思った回答に★をつける。



機種変更をした方へ

1. 新しい端末で、responアプリのインストールと設定をします。
※次ページの「(3)responアプリの初期設定」を参照ください。
—前の端末のログを引越しましょう—
 2. 画面下  をタップします。
ログ
 3. 画面右上 [同期] をタップします。  ログ
- データが更新され、以前の機種で提出した内容が表示されます。

よくある質問

Q. NG という表示が出ましたがなぜですか？

- A.①他の端末からすでに提出したカードを、アプリからもう一度提出をすると、「NG」になります。
※アプリのログにある「同期」をタップすることで、他端末から提出した情報にログが更新されます。
- ②すでに受付が終了していたり、存在しないカードを提出すると、「NG」になります。
例えば、下書きのままずっと保存していた回答を「提出」したとき、そのアンケートが「受付終了」となっていた場合はNG となります。

Q. 送信済みになっていれば出席となっているのでしょうか？

- A.アプリの「ログ」で表示されている記録は、カードを提出した記録であって、実際にそのカードを使って先生がどのような出席管理をしているかはわかりません。
respon は「出席のみ」「クリッカー」「アンケート」の3つの種類のカードがありますが、どのカードでも先生は出席確認をできるようになっています。
そのため、授業中に先生が実施したカードは全て提出しましょう。

Q.先生に位置情報が送信されるのですか？家の場所など分かるのですか？

- A.先生はあなたが教室で提出したか否だけを知ることができます。具体的な位置は誰にも教えません。

■アプリの使い方は、アプリの「設定」メニューの中の「使い方」をご覧ください。

(3) respon アプリの初期設定

1. responアプリのインストール

responアプリは無料です。App Store、もしくは Google Play からダウンロードできます。 ※対応OS: iOS 9.0以降, Android 5.0以降。

右のQRコードから、もしくは Store で “respon” で検索してインストールしてください。

※ iPad の方は、responで検索後「iPhoneのみ」を選んでください。



2. responアプリの設定方法

1. アプリを起動し、画面下のメニューの「**設定**」をタップします。メールアドレスを入力して、**[送信]**をタップしてください。入力したアドレスに、登録番号がメールで届きます。

！ 迷惑メールフィルターを利用している場合は、respon.jpからのメールを受信できるよう、設定を変更してください。

2. メールに記載されている6ケタの登録番号（半角数字）を入力して、**[次へ]**をタップします。

TG-WIFIに接続している場合、いったん切断してください。

3. 次の画面で、**[サーバの設定をする]**をタップしてください。

！ 間違えて「個人利用ではじめる」をタップした場合は、下メニューの「設定」をタップして、「サーバ1」をタップし下記に進んでください。

4. 「サーバの設定」画面で、以下のURLを入力して、「**次へ**」をタップしてください。



赤枠内のURLを手入力します。

https:// **tohoku-gakuin.respon.jp**

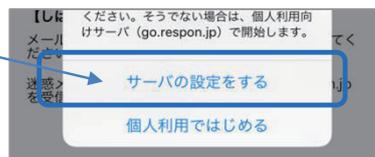
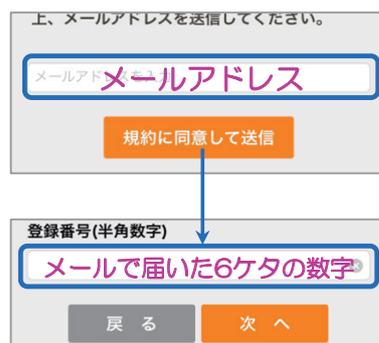
5. アプリの中でブラウザが起動し、manabaのログイン画面が出ます。**IDとパスワード**を入力して、ログインしてください。

6. ログインに成功すると、登録確認画面が出てきます。「**登録**」をタップすると、設定が完了し、右の画面になります。

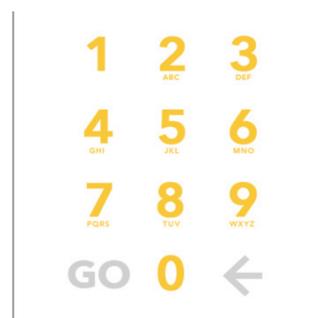


【Androidをご利用の方へ】
4で画面が真っ白になり、ログイン画面が表示されない場合は、以下をお試しください。

- ① GooglePlayStoreで“webview”を検索
- ② “webview”の更新ボタンを押して最新版にます。
- ③ 端末を再起動し、再度「1」からお試しください。



この画面になったら登録完了です。



(4) 位置情報サービスの設定



iOS の設定方法

- 1 responアプリを起動していたら、終了してください。
そして、アプリを一度、**完全に終了**します。アプリを終了するには、ホームボタンを2回カチカチとクリックし、responアプリを選んで、上方向にスワイプします。
(iPhone X以降は、起動中のアプリを上からスワイプしてから長押しして、タスク終了モードにします)
- 2 つづいて、iOSの「設定」を起動します。
「プライバシー」>「位置情報サービス」を開き、「位置情報サービス」と「respon」の設定を許可（使用中のみ許可）にしてください。
- 3 responアプリを起動します。位置情報の利用について説明が出ますので「OK」をタップします。
「Wi-Fi」をオンにすると、位置情報の取得速度が上がります。



Androidの設定方法

- 1 responアプリを起動していたら、終了してください。
そして、アプリを一度、**完全に終了**します。アプリを終了するには、タスクボタンをタップして、タスクリストからresponアプリをスワイプして外してください。
 - ・タスクボタンはホームボタンの横にあります。右図のようなデザインが多いです。
 - ・ホームボタン長押しで、タスクリストが出る機種もあります。
- 2 「設定」を起動します。「位置情報サービス」を開き、「位置情報」をオンにし、モードを「高精度」（GPS、Wi-Fi、モバイルネットワークの使用）にチェックを入れます。
 - ・「位置情報サービス」は、機種によって「その他のサービス」や「プライバシー」等のメニューの中にあることがあります。
- 3 responアプリを起動します。
 - ・②の設定が完了している場合、端末のクイック設定パネルで、GPSをオンにすることができます。
 - ・また、Wi-Fiをオンにすることで、位置情報の取得速度が上がります。



Q&A

Q. 位置情報サービスをオンにしていると、スマホの電池が早く減りませんか？

- A. iOSでは、端末の位置情報サービスを常にオンにしても電池の消費はほとんどありません。
Androidでは、responを起動する直前にだけオンにすることで、電池の消費を最低限に抑えることができます。

Q. 先生に位置情報が送信されるのですか？ 家の場所とか分かるのですか？

- A. 先生は、あなたが教室で提出したか否かだけを知ることができます。具体的な位置は誰にも伝えません。
教室から提出していれば、何の心配もありません。

<http://www.tohoku-gakuin.ac.jp>



▲モバイルサイト
QRコード

<https://portal.tohoku-gakuin.jp/>